

欲張りな人生を達成してほしい。人生の充実が、会社の目標だから。



所在地:新潟市 業種:新築工事・リフォーム業 従業員:28人
業務内容
水回りの修理や空調設備工事、外構工事など、「お家のことならなんでも」できる住宅
リフォーム会社。迅速、丁寧に対応で、お客様の快適な暮らしをサポート。



代表取締役 大堀 正幸 さん

ワーク・ライフ・バランス(WLB)の推進は、まず自分がどんな人生を送りたいかを考えてもらうことが重要です。人生の目標が明確になって初めて、理想の働き方が決まるからです。そして、社員が求める「働きがい」と「満足できる待遇」のレベルを全員で共有することで、「働きやすさ」を両立できる働き方を模索できるのです。この、「目標」と「働き方」の両輪がうまく回らないとWLBは実現しません。男性の育児参加も同じで、まずは子育ての大変さと楽しさを知ることが大切。その第一歩が育児休業取得なのではないでしょうか。

当社がWLBの推進に着手して今年で7年目。トライ&エラーを繰り返しながらようやく形になってきました。経営を引き継いだ当初はいつ潰れてもおかしくない会社でしたが、今では離職率も大幅に下がり、社員自らが考え実践するWLB先進企業と言えるまでになりました。今目指しているのは、名実ともに「新潟県で一番働きたくなる会社」。イキイキと働く人は仕事の質も向上します。ですから、社員の目標達成はそのまま会社の成長につながるのです。私は、社員自身が目標とするものを全部達成して、「この会社でよかった」と感じてもらえる会社に行きたいと思っています。

人は誰でも、仕事をするために生きているわけではなく、人生を楽しむために仕事をするはずなんです。ですが、仕事だけに集中していると、それ以外のことを考えられなくなったり、忘れたくなったりすることがあります。もう一度最初に立ち返って、人生の目標を明確にして仕事に臨んでほしい。人に制度を合わせられることが、大企業にはできない中小企業の強みです。それぞれの社員が欲張りな人生を送るために必要な働き方は一つではありません。今はまだ、正解の分からない時代を生きている私たちですが、社員と共に模索しながら、新しい働き方を実現していきたいと考えています。

こんな取組を推進しています!

- 取組1 管理職によるイクボス研修**
平成27年度から実施し、男性育児休業を取得しやすい環境づくりに取り組む
- 取組2 在宅勤務制度の導入**
男性の育児休業と合わせて、子の看護や育児がしやすい環境を整備
- 取組3 ワーク・ライフ・バランスの推進**
有給休暇消化促進や育児、学校行事などへの参加ができる環境を構築

イクメン社員
岩野 貴之 さん
(35歳)



育児は、想像以上に大変。それを知ったことが一番の収穫です。

先輩社員が育児休業を取っているのを見て、私も妻の退院後に1週間の育児休業を取得しました。育児休業中は、夜中も2時間おきに一緒に起きてミルクをあげる生活を経験。本当に短い時間でしたが、育児の大変さを身をもって知ることができました。「仕事が忙しいから」なんて言い訳せずに、家事も育児もできることをしなければと感じています。

育児休業は、仕事への向き合い方を見直す良いきっかけにもなりました。私の業務は空調機器のメンテナンスです。お客様の予定に合わせて動くので、自分で時間管理をすることが難しい場合もあるのですが、早く帰ろうという意識が強まりました。仕事ばかりになるのではなくて、家庭の時間をもっと大切にしようと思っています。

私自身は男性の育児休業について、正直詳しく知りませんでした。でも、制度や環境がしっかり整っているこの会社だったから、ちゃんと育児休業を取得して、貴重な経験ができました。快く送り出してくれた社員のみなさんにも感謝しています。

2018年3月発行



私たちはイクメン応援宣言企業です!

新潟県では、男性労働者が育児に参加しやすい職場環境づくりに積極的に取り組む企業を「イクメン応援宣言企業」として登録しています。

もっと詳しく知りたい方は

にいがたイクメン応援宣言



<https://niigata-ikumen.jp>